

議会だより

平成26年
第2回定例会

発行 田原本町議会
編集 議会編集委員会

平成26年田原本町議会「第2回定例会」が6月2日から6日まで5日間の日程で開かれました。開会日の6月2日には寺田町長が提出議案について説明。会期中、各議案について慎重に審議が行われ、6月6日に閉会しました。

採択した請願の処理の経過報告

○本町議会が昨年12月第4回定例会で採択した「中学校給食の早期実施を求める請願」の処理経過について、本定例会開会初日（2日）に町長から、提案理由の説明の中で、報告がありました。

教育委員会において、学校給食運営協議会、町校長会、中学校の校長等による「小、中学校における食育に関する学習会」を立ち上げ、児童・生徒の食の現況と課題及び中学校給食をめぐる現況について、学習会を実施している。

議案概要

《報告案件》

○町長の専決事項の指定についての報告

賠償事故に係る損害賠償額の決定1件

○平成25年度田原本町一般会計予算

もの

○財産の取得について

田原本町指定ごみ袋の購入で、(株)文政田原本営業所より取得するもの

○指定管理者の指定について

田原本駅前自転車駐車場の指定管理者に、阪神管理サービス(株)を指定するもの

○訴えの提起について

町営住宅に入居する高額所得者に対し、明渡期限が経過したので、明渡請求の訴えを提起するもの

各委員会審査の状況 (質疑から抜粋)

《総務文教委員会》

質問 田原本駅前自転車駐車場の指定管理業務について

回答 自転車預かりを業務として、使用料の徴収でもって管理運営をし、収支決算後の利益の一定割合を町に納付していただくもの。また、指摘のあった駐輪整理については、管理者に徹底するように指導する。

質問 住民の方から防災無線が聞こえないとの苦情に対し、町の対応は
回答 防災無線は、平成23年度に整備し平成24年度から運用している。整備した防災無線は、各家庭に個別に情報を発信するものではないため、一部では気象状況や機密性の高い家

繰越明許費繰越計算書の報告

私立保育所改築事業補助金ほか6件について、総額4億8671万円を繰り越したものを

○平成25年度田原本町公共下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

公共下水道事業ほか2件について、総額8510万円を繰り越したものを
《可決された議案》

○田原本町税条例の一部を改正する条例の専決処分報告

○田原本町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告

「地方税法の一部を改正する法律」の平成26年4月1日施行により、固定資産税及び都市計画税の軽減措置の新設・廃止並びに土地の譲渡所得に対する個人町民税の軽減措置の延長等による条文の整備をするもの
○田原本町国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の報告

地方税法等の改正に合わせ、国民健康保険税の後期高齢者支援金分と介護納付金分の課税限度額を引き上げ、医療分と合わせて現行の77万円から81万円へ限度額を変更。限度額超過世帯数は約100世帯、影響額については約230万円と見込んでいます。

《厚生建設委員会》

質問 平成26年度田原本町一般会計補正予算（第1号）中、子宮頸がん及び乳がん検診の無料クーポン券の受診勧奨及び検診の費用について

回答 以前に、がん検診の無料クーポン券の配付を受けた未受診の方に対して、検診費用が無料となるクーポン券を再度送付し、がんの早期発見と健康保持・増進を図ることを目的としており、再送付対象者はそれぞれ約2500人で、検診の委託料等の費用を計上している。受診率向上のため、期限間近になれば、はがきによる受診勧奨も考えている。

質問 田原本町国民健康保険条例の一部を改正する条例による課税限度額の引き上げの内容は

回答 国民健康保険税の後期高齢者支援金分と介護納付金分の課税限度額をそれぞれ2万円引き上げ、医療分と合わせて現行の77万円から81万円へ限度額を変更。限度額超過世帯数は約100世帯、影響額については約230万円と見込んでいます。

《唐古鍵遺跡整備検討委員会》

報告 唐古・鍵遺跡整備工事につい

健康保険税の後期高齢者支援金分と介護納付金分の課税限度額を引き上げるほか、均等割、平等割の軽減措置対象者の拡大を図るため、軽減判定所得算定式の一部を改正するもの
○平成26年度田原本町一般会計補正予算（第1号）

子宮頸がん及び乳がん検診の無料クーポン券配付対象者で、未受診の方への受診勧奨及び検診の費用等の必要経費算入により予算の増額補正をするもの、また、継続費の補正で、平成27年度分の中継施設建設事業費を変更し総額を増額するものなど

○田原本町税条例等の一部を改正する条例

平成26年度税制改正により、平成28年度から個人町民税を公的年金から特別徴収する制度の見直し、法人町民税の法人税割の地域間格差是正に伴う税率の変更、平成27年度から軽自動車税率の引き上げ、及び固定資産税の非課税措置の条文の整備等を行うもの

○田原本町国民健康保険条例の一部を改正する条例

地方税法等が改正され、金融所得課税の一体化等が見直しが行われたことに伴い、上場株式等に係る配当所得等の対象に特定公社債の利子が増加されたほか、株式等譲渡所得等について、一般株式等と上場株式等

て、平成26年度の事業計画では、多重環濠ゾーンと弥生の林・草地ゾーンにおいて石積み擁壁、二次盛土造成、多重環濠、木橋、植栽、園路整備等を行う。

文化庁の承認関係では、昨午南西の公有化された部分を含めて実施設計の変更を考えている。また、提案のあった体験教室や休憩に使用される四阿の大きさについても学校の体験教室でどれくらいのスペースが必要か、体験者と一般来園者との利用状況も含めて検討していく。

《清掃工場建設検討委員会》

質問 継続費補正額3億円増の主な要因は

に係る分離課税に改組されたことなどによる所要の規定整備を行うもの
○公共下水道事業（特）第26-1号：
同工事に伴う水道管移設及び水路改修合冊工事請負契約締結について

佐味地内の町道佐味3号線等の下水道工事と上水道工事及び水路工事を契約金額7486万7760円で、(株)北林組と工事請負契約を締結するもの

○公共下水道事業（特）第26-2号：
同工事に伴う水道管移設合冊工事請負契約締結について

満田地内の町道三笠満田線及び満田3号線等の下水道工事と上水道工事を契約金額5991万6240円で、(株)仲谷組と工事請負契約を締結するもの

○公共下水道事業（特）第26-3号：
同工事に伴う水道管移設合冊工事請負契約締結について

松本地内の町道松本北大網線及び松本11号線等の下水道工事と上水道工事を契約金額4431万6720円で、(株)仲谷組と工事請負契約を締結するもの

○南小学校009-1・2棟耐震補強等工事請負契約締結について

南小学校北館の耐震補強等工事を契約金額5305万2840円で、(株)藤井組と工事請負契約を締結する

回答 本体工事のうち、新たに積替搬出設備などのプラント設備追加による建設費用及び、建設予定地の地盤が近傍の事前地質調査地より軟弱であったため、杭打ち工事にかかる費用が増加したことによるもの。平成26・27年度の継続費補正後は、建設工事費と管理委託料を合わせて10億6364万4000円となる。

報告 ごみ中継施設について、地元自治会に対し、引き続き説明会を実施し、理解・協力をお願いしている。また、御所市での新焼却施設が操業するまで、現清掃工場の周辺6ヶ大字へ操業期間の延長をお願いしたいと考えている。

採択された意見書・決議

本定例会で採択された意見書は以下のとおりで、国・県など関係団体に提出しています。

意見書・決議	提出議員
「手話言語法（仮称）」の制定を求める意見書	西川六男議員
消費税の軽減税率の制度設計と導入時期の明確化を求める意見書	古立憲昭議員
雇用の安定を求める意見書	阪東吉三郎議員
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	吉田容工議員
子どもの医療費助成制度を通院も中学卒業までに拡充するとともに、窓口無料とすることを求める意見書	吉田容工議員
奈良県にリニア中央新幹線を！中間駅の早期決定を求める決議	松本美也子議会運営委員会委員長

不採択になった意見書

意見書	提出議員
特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書	吉田容工議員
集団的自衛権の行使を認める解釈改憲に反対する意見書	吉田容工議員

町政を問う



このコーナーは本定例会での発言等に基づいて、各議員の責任により原稿の提出を受けたものです。

辻 一夫 議長

掲載紙面が増えて2回目の「議会だより」になります。今回は、6月定例会で各議員が本議会、委員会、審議、審査した内容を抜粋しお知らせしています。議会だよりの作成は、議員6名で構成している編集委員会で行っており、これからも少しずつではありますが見直しを行い、分かりやすい紙面づくりを心がけ、より内容の充実した議会広報を目指していきたいと考えています。

阪東 吉三郎 議員

安倍政権が規制改革会議の雇用ワーキンググループで議論してきた「多様で柔軟な働き方の充実」「職業紹介事業の見直し」は、長時間労働や金銭解雇が行いやすく、労働者の雇用環境がさらに悪化するものです。このため「雇用の安定を求める意見書」を提出し、議員多数の賛成を得て採択されました。

は中学校給食の早期実施を求める請願の紹介議員として、生徒達の健康・成長を考えると、ぜひ実施に向けて英断して欲しいです。

ごみ中継施設建設に関して地元自治会に対してなぜ説明に行かないのか？満田には要請があったので行ったとの説明を受けた。多、笠縫にも説明せよと質すと、要請があれば説明に行くとの回答を得た。十分に説明責任を果たしてください。地元の皆様は納得いくよう善処されるよう指摘した。

吉田 容工 議員

一般質問で、「学校給食法や食育基本法、国、奈良県の姿勢は、『中学校給食を実施すべし』となっております。本議会も昨年12月に『中学校給食の早期実施を求める請願』を採択しました。議会決議を重く受け止めているのか？」と質したところ、教育長は「弁当は、親子の絆を築く上でも教育的効果が期待できる」と答弁。町長は、「町長部局と教育委員会部局は独立している。私が、是非を最終判断するのでは決まっています」と思わぬ発言。昨年8月の「たとえ1つになっても弁当を続けていくべきです」発言を大転換されました。

次に、公営住宅の住民の安心・安定的供給について、一般質問しました。町は、町営住宅条例に基づき適正な管理に努め、県住については県住宅課に相談していくとの回答を得ました。

森井 基容 議員

「田原本町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について」(厚生建設常任委員会) 保険税の課税限度額の引上げと保険軽減世帯の拡大を同時に行う改正であるが、実際にどれだけの影響を及ぼすものか、その試算を訊ねた。引上げ後の限度額超過は約1000世帯、影響額は230万円程度、軽減世帯は約300世帯、影響額は1780万円程度とのことであり、専決処分の報告について承認しました。

安田 喜代一 議員

私は厚生建設常任委員会に所属しており、6月定例会ではこの委員会において8議案を審査しました。議会だよりにも掲載しているのもありますが、教安寺(大安寺)の火葬場の修繕費に係る一部補助金や下水道工事の契約締結等が審査した議案の内容です。また、臨時的な給付措置として行われる、臨時福祉給付金・

植田 昌孝 議員

平成26年第2回定例会では「1. 駅前広場の活用について、2. 空き家対策について、3. 大字共有地の取り扱いについて」を一般質問いたしました。また、総務文教常任委員会では平成26年度の税制改正による専決処分された報告や南小学校北館耐震補強工事の入札結果、田原本駅前自転車駐車場の指定管理の審査をし、また、清掃工場建設特別委員会では御所市の新ごみ処理施設建設工事完了までの約1年8ヶ月の間、現清掃工場の操業の延長について現在の状況等を質問し、現施設の老朽化について指摘をしました。

松本 美也子 議員

一般質問において(問) 来年1月を目途に、総務省が策定する新基準による地方公会計整備を各自治体に要請されるにあたり、担当部署の見解は。(答) 統一的な基準や財務書類のマニユアルに則って、各課の法定台帳を一元化した固定資産台帳の整備や財務書類の作成を進めていき、住民の方にも、分かりやすい資料になるようにと考えている。その他

・災害時に子ども達がアレルギーを

子育て世帯臨時特例給付金の申請受付が8月から始まると委員会で説明を受けました。

今後も議案事項だけでなく、委員会の所管する担当課の様々な業務を含めて審査、検討していきます。

森 良子 議員

一般質問 「就学援助制度について」 安倍政権により、昨年8月から生活保護基準が下げ始められている。今まで就学援助を受けていた小中学生の家庭に対する支給の所得基準は生活保護基準の1.3倍以下などと決めているため、前年まで対象だった家庭が対象を外され、支給を受けられなくなるという状態が心配で次の3点を質問した。①就学援助は生活保護基準引き下げに連動させず、対象を減らさない考えはあるか?②就学援助の通知をもっと分かり易くするつもりはあるか?③修学旅行費は全額支給する考えはあるか?

古立 憲昭 議員

一般質問より ● 「道路・橋の老朽化について」 安心・安全のまちづくりの一つであるインフラ整備、特に道路。橋の老朽化問題で本町の現状と今後の対策を問う。 ● 「幼稚園における預かり保育につ

心配せずに食べられる学校給食用非常食「救給カレー」の備蓄について ● 避難所運営ゲーム「HUG」の活用について

小走 善秀 議員

奈良県にリニア中央新幹線を!中間駅の早期決定を求める決議が審議され、反対意見として、大きな投資をして奈良県に駅を持つ必要があるのではないとする意見もあった。しかし、奈良県は、歴史的な観光資源がありながら、観光客、宿泊客が少なく京都に大きく離されている。奈良県の発展のためには、将来を見据え、是非必要であることを主張した。

清掃工場中継施設について、補正予算が提出され3億円程の金額が増額された。見積り時において、正確な積算を行い、今後このようなことが起こらないように申し入れをした。

吉川 博一 議員

唐古・鍵史跡公園整備が、今年度から唐古池の東側から着工されます。実施計画図面等で示されていますが、これから実際に工事が進むにつれてどのように現地が変わってくるか楽しみにしております。また、史跡公園の完成を楽しみにしておられる住民もたくさんおられることと思いま

いて」

子育て支援の中で、保護者の要望が大変多いが、本町は全く検討していないこの件で、本町の考えを問う ● 「ヘルプカード推進について」

障がい者や高齢者が普段から身につけておき、緊急時や災害時に支援が必要とされ、いろいろな情報が書き込まれており、周りの人が支援をし易くなるこのカードの推進を問う。

西川 六男 議員

寺田町長は平成24年度当初「清掃工場を田原本町で単独建設するよりも御所市・五條市と共同で建設した方が、建設費で約35億円安くなる。御所市に運ぶためのごみ中継施設は約5千万円で建てられる。」と議会で説明しました。

しかし現在、中継施設の建設費は、矢部自治会に対する協力金や環境整備費を加えると27億の約13億5千万円の金額になりそうです。

「安くなる事」を遠い御所市で建設する最大の理由にしていますが、その「安くなる」と説明した金額が約13億円少なくなると考えられます。

竹邑 利文 議員

中学校給食実施について、本町は県下38市町村の善行行為を否認してまで愛情弁当論を展開するのか。私

す。平成29年度に完成予定とされていますが、多くの方が訪れるよう、また、1回きりでなく何回も来たいような、魅力のある公園に出来るよう委員会検討、提案をしていきたいと思っています。

松本 宗弘 議員

唐古・鍵史跡公園整備に伴い、交流促進施設整備事業が進められています。6月定例会では、平成26年度から用地取得を行うための予算の補正が計上されました。この施設は史跡公園の開園に併せて建設が進められるもので、史跡公園内では文化財保存以外の施設は制限されるため、この交流促進施設は観光サービス機能を補完するものになります。また、ごみ中継施設建設の補正議案、経過報告がありました。良好な管理ができる施設にすること、また自治会との協議を充分行うこと等を要望しました。

議会を傍聴してみませんか

次回定例会は、9月上旬に開催します。

問い合わせ先
議会事務局 (☎34・2119)